

第3回留学生向け企業説明会”Joint Company Information Session”開催

国際センター留学生グループでは、日本で学ぶ留学生に日本の土木関係の企業を知ってもらうとともに、就職情報提供の機会として、2015年12月19日（土）に留学生向け企業説明会を土木学会（東京）にて開催しました。昨年に続き、第三回目の開催となります。昨年までは春に行っていましたが、昨年度開催時のアンケート結果を反映させ、就職活動時期の前の方が機会が広がることを考え、冬開催と致しました。企業8社のご協力を頂き、そのうち7社にプレゼンをして頂きました。企業ブースによる個別説明とパンフレットの配布も行いました。参加留学生は63名で、主に関東の大学からの参加でした。

【参加企業】

(株)エイト日本技術開発、(株)大林組、鹿島建設(株)、(株)片平エンジニアリング・インターナショナル、(株)片平エンジニアリング、日本工営(株)、大日本土木（株）、戸田建設(株)

最初に、国土交通省海外プロジェクト推進官・藤井氏より国土交通省の海外展開について講演をいただき、元留学生で日本

企業に勤める金 浄昊氏（大林組）に経験を語っていただきました。また、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が実施している、留学生向け就職支援についての情報提供があり、その後、各企業から10分ずつのプレゼンがありました。

プロジェクトや業務内容、留学生の採用についての情報が提供され、留学生は熱心に聴講しました。続いて、企業ブースの時間が設けられ、留学生は企業の詳細や採用情報などを収集するなど、関心の高さがうかがえました。前回同様、企業のプレゼン時間を短く、企業ブースでの説明時間を長くすることで、留学生は集中して聴講し、詳細情報は各ブースで得ていました。

説明会は、留学生と企業のマッチングの場として、双方に大変好評でした。しかしまだ、日本企業の留学生への認知度は低く、また採用条件も採用数が少ないこともあり、必要な日本語レベルも含め明確でなく、留学生にとっては理解しやすい状態とは言えません。その中で、企業紹介をされた片平エンジニアリング・インターナショナルの Long 氏は、昨年の留学生向け企業説明会を機会に就職をされたそうで、主催者としても大変嬉しい出来事でした。

すぐに留学生の就職が増えるということは難しいことかと思いますが、留学生グループでは継続して留学生と日本企業が情報交換できる場を提供していきます。



当日のプログラム説明



企業別ブースでの個別相談

【記 留学生グループリーダー 長井宏平（東京大学）】